



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月4日

東

上場会社名 スズデン株式会社

上場取引所

コード番号 7480

URL <https://www.suzuden.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 高谷 健文

問合せ先責任者（役職名） 執行役員

（氏名） 中野 諭

（TEL） 03-6910-6801

半期報告書提出予定日 2025年11月7日

配当支払開始予定日

2025年12月5日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	21,100	△5.5	872	△22.0	996	△19.5	732	△14.2
2025年3月期中間期	22,336	△18.2	1,119	△27.1	1,238	△26.9	853	△25.0

（注）包括利益 2026年3月期中間期 747百万円（△4.7％） 2025年3月期中間期 785百万円（△33.4％）

	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期中間期	52	24	—	—
2025年3月期中間期	60	91	—	—

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	％	百万円	％	
2026年3月期中間期	25,745	63.0	16,212	63.0	
2025年3月期	29,104	64.2	18,694	64.2	

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 16,212百万円 2025年3月期 18,694百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年 3 月期	—	39.00	—	64.00	103.00
2026年 3 月期	—	36.00			
2026年 3 月期(予想)			—	46.00	82.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	
通期	46,900	0.6	1,950	△19.5	2,200	△17.3	1,430	△20.1	101.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社 (社名) ベル株式会社 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	14,652,600株	2025年3月期	14,652,600株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,983,835株	2025年3月期	623,535株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	14,023,393株	2025年3月期中間期	14,017,402株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(セグメント情報)	9
(企業結合等関係)	10
(重要な後発事象)	11
3. その他	12
仕入及び販売の状況	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2025年4月1日～2025年9月30日)における当社グループを取り巻く環境は、雇用・所得環境の改善や好調なインバウンド需要に支えられ、景気は緩やかに回復の動きが見られる一方で、不安定な国際情勢の長期化や物価上昇の継続など、依然として不透明な状況が続いており、企業の生産活動や設備投資に慎重な姿勢が見られました。

当社グループの業績につきましては、主力販売先である電気機器・電子部品・産業機械業界において、主要顧客における生産部材の在庫調整が概ね一巡したものの、本格的な受注環境の改善には至っておらず、売上面につきましては前期を下回る結果となりました。利益面につきましては、DX化や業務の効率化による販売費及び一般管理費の削減に加え、政策保有株式の売却による特別利益を計上したものの、売上減に伴う売上総利益の減少をカバーするまでには至らず、前年同期を下回ることとなりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は21,100百万円(前年同期比5.5%減)、営業利益は872百万円(前年同期比22.0%減)、経常利益は996百万円(前年同期比19.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は732百万円(前年同期比14.2%減)と前年同期に比べ減収減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(電機・電子部品販売事業)

電機・電子部品販売事業における売上高は20,871百万円(前年同期比6.0%減)、営業利益は875百万円(前年同期比23.7%減)となりました。

なお、当社グループの商品分野別の売上高につきましては、次のとおりであります。

①FA機器分野

グラフィック操作パネル、計測機器等が増加いたしました。センサー、PLC等が減少し、売上高は11,333百万円(前年同期比10.2%減)となりました。

②情報・通信機器分野

産業用パソコン、OAアクセサリ等が減少いたしました。システムラック、ネットワーク機器等が増加し、売上高は2,037百万円(前年同期比4.3%増)となりました。

③電子・デバイス機器分野

コネクタ類、電池等が増加いたしました。基板、DC-DCコンバーター等が減少し、売上高は2,662百万円(前年同期比6.8%減)となりました。

④電設資材分野

照明、ケーブル類等が減少いたしました。端子台、ブレーカー等が増加し、売上高は4,838百万円(前年同期比1.3%増)となりました。

(製造事業)

製造事業における売上高は228百万円(前年同期比83.6%増)、営業損失は2百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3,358百万円減少し、25,745百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3,250百万円減少し、20,119百万円となりました。

これは主に、現金及び預金の減少1,782百万円、受取手形及び売掛金の減少942百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて108百万円減少し、5,626百万円となりました。

（負債）

当中間連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて877百万円減少し、9,532百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて742百万円減少し、8,337百万円となりました。

これは主に、短期借入金の増加1,000百万円、支払手形及び買掛金の減少419百万円、電子記録債務の減少957百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて134百万円減少し、1,195百万円となりました。

これは主に、長期借入金の減少126百万円によるものであります。

（純資産）

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて2,481百万円減少し、16,212百万円となりました。

これは主に、当中間連結会計期間の親会社株主に帰属する中間純利益の計上732百万円、配当金の支払912百万円、自己株式の増加2,316百万円によるものであります。なお、自己資本比率は63.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末から1,782百万円減少し、6,332百万円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、資金は609百万円の増加となりました。（前中間連結会計期間における資金は2,066百万円の増加）

これは主に、税金等調整前中間純利益1,079百万円、売上債権の減少1,161百万円の増加要因、仕入債務の減少1,376百万円、法人税等の支払額489百万円の減少要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、資金は2,244百万円の減少となりました。（前中間連結会計期間における資金は20百万円の増加）

これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出2,298百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、資金は147百万円の減少となりました。（前中間連結会計期間における資金は1,175百万円の減少）

これは主に、短期借入れによる収入1,000百万円、長期借入金の返済による支出218百万円、配当金の支払額915百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期第3四半期以降につきましては、主要顧客の生産部材の在庫調整が進展し、生産活動や設備投資は緩やかに回復に向かうと見ておりますが、不安定な国際情勢の長期化など、先行きは不透明な状況にあります。

そうした中で、半導体市場においては、生成AI関連の高性能な半導体需要の拡大が続いており最先端メモリ等の需要増加に向けた投資拡大が期待されることから、当社の受注環境が改善し売上の回復に繋がるものと見ております。

以上の要因から、2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月7日に「2026年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました予想数値から修正はありません。

なお、業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。当社の状況につきましては、月次の売上高（単体）について開示しております「売上高推移速報」をご参照ください。今後、何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,126,417	6,343,983
受取手形及び売掛金	7,467,126	6,525,002
電子記録債権	3,893,128	3,673,480
棚卸資産	3,598,021	3,293,564
その他	286,053	284,280
貸倒引当金	△1,138	△1,022
流動資産合計	23,369,609	20,119,290
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,401,658	2,328,085
土地	1,909,493	1,909,493
その他(純額)	146,843	123,930
有形固定資産合計	4,457,996	4,361,510
無形固定資産	128,651	114,199
投資その他の資産		
その他	1,178,721	1,181,225
貸倒引当金	△30,554	△30,344
投資その他の資産合計	1,148,166	1,150,880
固定資産合計	5,734,814	5,626,590
資産合計	29,104,424	25,745,881
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,749,034	3,329,839
電子記録債務	3,394,522	2,437,270
短期借入金	-	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	436,000	344,000
未払法人税等	530,762	386,832
賞与引当金	366,717	390,781
役員賞与引当金	174,000	71,500
その他	429,042	377,350
流動負債合計	9,080,080	8,337,573
固定負債		
長期借入金	201,000	75,000
役員株式給付引当金	134,112	125,643
退職給付に係る負債	792,350	804,774
その他	202,541	189,980
固定負債合計	1,330,004	1,195,398
負債合計	10,410,085	9,532,972

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,819,230	1,819,230
資本剰余金	1,747,057	1,747,057
利益剰余金	15,651,568	15,471,410
自己株式	△664,591	△2,981,065
株主資本合計	18,553,264	16,056,632
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113,578	142,528
退職給付に係る調整累計額	27,496	13,747
その他の包括利益累計額合計	141,074	156,276
純資産合計	18,694,339	16,212,909
負債純資産合計	29,104,424	25,745,881

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上高	22,336,456	21,100,267
売上原価	18,599,844	17,612,678
売上総利益	3,736,611	3,487,588
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	185,282	175,677
給料手当及び賞与	938,574	957,528
株式報酬費用	25,439	28,248
法定福利費	193,264	189,413
退職給付費用	62,311	50,534
賃借料	168,490	175,257
減価償却費	96,871	97,652
賞与引当金繰入額	385,080	380,671
役員賞与引当金繰入額	73,000	71,500
その他	489,266	488,617
販売費及び一般管理費合計	2,617,581	2,615,100
営業利益	1,119,030	872,487
営業外収益		
受取利息	388	528
受取配当金	19,214	24,347
仕入割引	91,488	90,187
為替差益	5,524	-
その他	6,891	14,035
営業外収益合計	123,507	129,098
営業外費用		
支払利息	2,917	2,427
手形売却損	265	970
為替差損	-	80
その他	1,171	1,199
営業外費用合計	4,353	4,677
経常利益	1,238,184	996,909
特別利益		
投資有価証券売却益	29,739	33,864
負ののれん発生益	-	48,521
特別利益合計	29,739	82,385
特別損失		
固定資産除却損	-	0
投資有価証券売却損	-	219
特別損失合計	-	219
税金等調整前中間純利益	1,267,923	1,079,075
法人税、住民税及び事業税	449,575	345,060
法人税等調整額	△35,506	1,412
法人税等合計	414,069	346,472
中間純利益	853,854	732,603
親会社株主に帰属する中間純利益	853,854	732,603

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	853,854	732,603
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63,929	28,950
退職給付に係る調整額	△4,919	△13,748
その他の包括利益合計	△68,848	15,202
中間包括利益	785,005	747,805
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	785,005	747,805
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,267,923	1,079,075
減価償却費	114,228	115,253
賞与引当金の増減額(△は減少)	53,315	24,064
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△118,000	△102,500
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	6,798	12,027
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,229	12,423
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,055	△326
受取利息及び受取配当金	△19,602	△24,875
支払利息	2,917	2,427
投資有価証券売却損益(△は益)	△29,739	△33,645
負ののれん発生益	-	△48,521
売上債権の増減額(△は増加)	1,135,540	1,161,771
棚卸資産の増減額(△は増加)	△69,185	304,457
仕入債務の増減額(△は減少)	74,685	△1,376,447
その他	△214,508	△48,479
小計	2,200,087	1,076,704
利息及び配当金の受取額	19,477	24,786
利息の支払額	△2,917	△2,427
法人税等の支払額	△151,808	△489,689
法人税等の還付額	1,265	573
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,066,105	609,948
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,242	△1,514
無形固定資産の取得による支出	-	△2,440
投資有価証券の取得による支出	△7,572	△7,425
投資有価証券の売却による収入	41,398	60,342
敷金及び保証金の差入による支出	△7,721	△581
敷金及び保証金の回収による収入	767	5,469
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△2,298,229
投資活動によるキャッシュ・フロー	20,629	△2,244,378
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△218,000	△218,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△13,747	△14,094
配当金の支払額	△944,245	△915,721
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,175,993	△147,816
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,182	△186
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	909,559	△1,782,433
現金及び現金同等物の期首残高	6,162,174	8,115,417
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,071,733	6,332,983

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月22日開催の取締役会及び2025年6月25日開催の第73回定時株主総会において、ベル株式会社の全株式を取得することを決議し、2025年7月7日に完全子会社化いたしました。それに伴い、ベル株式会社が保有する当社株式1,370,600株を自己株式として計上しております。当該自己株式の計上により当中間連結会計期間において自己株式が2,332,761千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が2,981,065千円となっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当中間連結会計期間において、ベル株式会社の株式を取得したことにより、同社を連結の範囲に含めております。

(セグメント情報)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	電機・電子部品販売事業	製造事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	22,212,114	124,342	22,336,456
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	22,212,114	124,342	22,336,456
セグメント利益又は損失(△)	1,147,779	△28,748	1,119,030

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	電機・電子部品販売事業	製造事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	20,871,942	228,325	21,100,267
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	20,871,942	228,325	21,100,267
セグメント利益又は損失(△)	875,415	△2,927	872,487

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(企業結合等関係)

当社は、2025年5月22日開催の取締役会及び2025年6月25日開催の第73回定時株主総会において、ベル株式会社の株式を取得し同社を完全子会社化することについて決議し、2025年7月7日付で株式を取得いたしました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 ベル株式会社(以下、「ベル」といいます。)

事業の内容 有価証券の保有・管理及び売買

② 企業結合を行った主な理由

当社創業家の資産管理会社であるベル(2025年3月31日現在の当社株式の保有株式数は1,370,600株であり、当社発行済株式総数(自己株式を除く)14,261,893株に対する割合は9.61%となります。)の株式を当社が取得することにより、株主価値の向上に資するとともに資本効率の向上に寄与し、市場取引による場合よりも低い価格による自己株式の取得が可能になり、ベルの保有する当社株式が短期間に大量に市場売却されることにより、既存の株主様に不測の不利益が生じるおそれも回避できる等の理由により、当社及び当社株主全体の利益に資すると判断し、株主の皆様の承認を得ることを条件として本件取引を実施いたしました。

③ 企業結合日

2025年7月7日(株式取得日)

2025年9月30日(みなし取得日)

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更ありません。

⑥ 取得した議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として、株式を取得したためであります。

(2) 中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2025年9月30日をみなし取得日としているため、貸借対照表のみを連結しており、中間連結会計期間に係る中間連結損益計算書に被取得企業の業績は含まれておりません。

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	4,292,648千円
取得原価		4,292,648千円

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用 8,200 千円

(5) 発生した負ののれん発生益の金額および発生原因

①負ののれん発生益の金額

48,521 千円

②発生原因

取得原価が企業結合時の時価純資産を下回ったことによるものであります。

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	2,012,739千円
固定資産	2,332,761千円
資産合計	4,345,500千円
流動負債	4,330千円
負債合計	4,330千円

(重要な後発事象)

(完全子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関する件)

当社は、2025年10月1日開催の取締役会において、2026年1月1日を効力発生日として、当社完全子会社であるベル株式会社(以下、「ベル」といいます。)を吸収合併することを決議いたしました。

(1) 取引の概要

① 被結合企業の名称及び事業の内容

ベル株式会社 (有価証券の保有・管理及び売買)

② 企業結合日

2026年1月1日

③ 企業結合の方法

当社を存続会社、ベル株式会社を消滅会社とする吸収合併

④ 結合後企業の名称

スズデン株式会社

⑤ 企業結合の目的

ベルは、資産の多くの部分が当社株式であることや、資産運用を主たる事業の目的としていることから、経営資源の集約による経営効率化を目的として、この度、当社を存続会社としてベルを吸収合併し、それに伴って、当社がベルの保有する当社株式を自己株式として取得することといたしました。

⑥ 合併に係る割当内容

本合併による新株式の発行及び合併交付金の支払いはありません。

⑦ 被結合企業の直前事業年度の財政状態及び経営成績

資産	2,361,155千円
負債	367千円
純資産	2,360,787千円
売上高	108,707千円
当期純利益	85,446千円

(自己株式の消却に関する件)

当社は、2025年11月4日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を行うことを決議いたしました。

(1) 自己株式消却の理由

当社完全子会社であるベル株式会社(以下、「ベル」といいます。)の吸収合併により、ベルが保有する当社株式1,370,600株は当社の自己株式となりますが、かかる自己株式の全部を消却するものであります。なお、かかる自己株式の消却は、本合併の効力が発生することを条件としております。

(2) 自己株式の消却内容

① 消却する株式の種類

当社普通株式

② 消却する株式の総数

1,370,600株

(3) 消却予定日

2026年1月1日

3. その他

仕入及び販売の状況

(1)仕入実績

品目名	電機・電子部品販売事業		製造事業		合計	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
F A機器	9,587,111	△12.8	—	—	9,587,111	△12.8
情報・通信機器	1,679,042	9.5	—	—	1,679,042	9.5
電子・デバイス機器	2,048,750	△6.4	—	—	2,048,750	△6.4
電設資材	3,772,488	△0.1	—	—	3,772,488	△0.1
その他	—	—	159,205	29.1	159,205	29.1
合計	17,087,392	△7.6	159,205	29.1	17,246,597	△7.3

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

(2)販売実績

品目名	電機・電子部品販売事業		製造事業		合計	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
F A機器	11,333,436	△10.2	—	—	11,333,436	△10.2
情報・通信機器	2,037,910	4.3	—	—	2,037,910	4.3
電子・デバイス機器	2,662,296	△6.8	—	—	2,662,296	△6.8
電設資材	4,838,298	1.3	—	—	4,838,298	1.3
その他	—	—	228,325	83.6	228,325	83.6
合計	20,871,942	△6.0	228,325	83.6	21,100,267	△5.5

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。